

# 豊明市行政評価制度「施策」評価票

施策評価票番号

38

## 1 施策の概要

1-1 施策の名称	文化財の保護			基本施策コード	4 1 3
1-2 担当	部	教育部	課 又は施設	生涯学習課	評価票作成者 生涯学習課長 都築良直
1-3 総合計画における施策の体系	節	教育文化「個性ある文化と豊かな人間性を育むまちづくり」			
	項	生涯学習の推進			
1-4 施策の目的	過去の歴史、文化の積み重ねのうえに、100年後も耐え得る豊明市の今を創る。				

	平成22年度評価 (前期の成果)	平成27年度評価 (全期間の成果)
担当課評価		
総合評価		

施策評価の判定基準

- A : 施策の目的を効果的に達成しているので継続する
- B : 施策推進の実施手法等に改善の必要がある

1-5 総合計画における基本成果指標	基本成果指標名	前期(平成18年度~平成22年度)			全期間(平成23年度~平成27年度)			指標の定義
		目標値(単位)	実績値(単位)	達成率(%)	目標値(単位)	実績値(単位)	達成率(%)	
	文化財関係講座の参加者数	200(人)			300(人)			文化財関係講座の参加者数

## 2 施策推進の状況

2-1 施策全体に係る合計コストの推移(千円)		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		直接事業費	5,913	7,076	6,539						
人件費	977	1,185	1,179								
合計コスト	6,890	8,261	7,718								

## 3 施策の担当課による評価結果

3-1 評価結果	単年度担当課評価	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		<input checked="" type="checkbox"/> 良好に進展	<input checked="" type="checkbox"/> 良好に進展	<input checked="" type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展
<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	

3-2 評価の内容	年度	今後の環境変化を踏まえた課題認識	既存事業の構成や優先順位の考え方、新規事業の必要性の考え方	施策の担当課としての単年度の取り組みの自己評価
		平成18年度	文化財保護のための指導者育成が急務である。	文化財の保護が優先であり、そのために資料の整理等を行う。
平成19年度	保護委員を含め、指導者の確保が急務である。	文化財の保護が最優先ではあるが、過去に収集した資料の整理も重要である。	少ない予算の中、イシモチソウ自生地、沓掛城址公園及び国指定史跡地の保存管理は良好に行えた。	
平成20年度	この10年間は、豊明市史の発刊に重点が置かれてきたが、郷土の文化、歴史を市民が実感する施策が必要である。	数年前から自然観察講座として、公開してきた大狭間湿地の一般公開について検討を要する。	沓掛城址展を実施し、郷土の歴史について学習する機会を提供した。	
平成21年度				
平成22年度				
平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				

